

## 作業部会員から提出された、見直し後の総合計画に対する意見一覧

区分	ページ又は項目名	意見 又は 質問	修正内容等
① 序論	1 【P18】3. 社会潮流 (3) 社会の多様性 の尊重	例えば、インクルーシブなど、一般的に馴染みのない言葉はできるだけ使わないほうが分かりやすいのでは。	他の表現も合わせ、分かりやすい表現に工夫します。
② 基本構想	1 【P26】第1章 まちの将来像	「住む」「楽しむ」「働く」というのが、3原色になっているが、暮らしという広い視点で、吹田の地域資源としてどういったものがあるのか考え、もっと深みのあるものにできないものか。 暮らしということでは、「安心安全」「福祉」「環境」様々な側面がある。	策定委員会での議論もふまえて、再度検討します。
	2 【P27】第1章 まちの将来像	グローバル化が進み、これからのまちづくりの人材を考えた場合、新たなものの創造、イノベーションということでは、国際人を育てるという視点は大切である。	
	3 【P30】 第3章 将来像への基本方針	ルートというのは、レールが敷かれた道のようなイメージがあり、どちらか言うと目標ではないのか。	
	4 【P32】第4章将来のまちのイメージⅢ-3、Ⅲ-4、Ⅲ-5、Ⅲ-6	Ⅲ-3、Ⅲ-4、Ⅲ-5は、「社会が形成されています」や「環境になっています」という第三者的な表現になっているが、主体性をもったメッセージにした方がよいのでは。 Ⅲ-6は、ハード面、ソフト面の両方で、生涯スポーツ社会をめざすというのが最終目標であり、このままでよい。	それぞれ、目標とするところを考え、 Ⅲ-3、Ⅲ-4は、「成長できる社会が形成されています」⇒「成長しています」 Ⅲ-5は、「学べる環境になっています」⇒「学んでいます」 Ⅲ-6は、男女共同参画社会のところで表現をあわし ⇒「生涯スポーツ社会になっています」に修正しました。
③ その他	1 総合計画全般について	財政の状況、経営資源が限られる中で、どこに力をいれるのか。メリハリのあるものにするのか。満遍なくということになってしまうと、他市と比べて埋もれてしまうのでは。 そういうことでは、まずビジョンが必要。	策定委員会での議論もふまえて、再度検討します。

## 第12回総合計画策定委員会（H24/10/31）における意見一覧

No.	ページ	ページ、項目名等	箇所	意見 又は 質問	修正内容等
はじめに	1	【P3】 はじめに (総合計画の策定にあたって)	表	表の位置を、内容が文書構成の中で重要であるなら2段落目「しかし・・・」の後ろにする。または参考資料としての位置付けなら文章の最後にしてはどうか。	P3について、表の位置や表現等を改めました
	2		9・10行目	全体の中での「市」という言葉の意味、使い方を統一すべき	
	3		13行目	「これらの状況を踏まえると」とあるが、これだと社会潮流の変化のみが総合計画の見直しの要因となっているが、見直しの過程での検証の結果も要因としてあるのではないか	
	4		16行目	「新たに策定する」とあるが、第3次計画の見直しという認識で進めてきており、まったく新しい計画を策定するというような表現は適切ではないのではないか	
	5	【P4】 吹田2020ロードマップとは	図	図の意味するところがわからない。将来像が押し込まれた感じになっていて、将来像に必要な明るく、未来に向けたものというイメージがない。	分かりやすい図となるよう、見直し中です。
①序論	6	【P9】 第1章 総合計画の役割と位置づけ	1行目	「市」という言葉の意味、使い方を統一すべき	P9について、内容を大幅に見直しました。
	7			「意志」は「意思」のほうが適切ではないか	
	8			「計画」とは何か	
	9		11行目	「計画の進捗管理の道標」とあるが、進捗管理を総合計画ですということか	
	10		12行目	「最上位計画としての指針」とあるが、総合計画は指針（ガイドライン）ではないのではないか。	
	11			総合計画は議決を要する最上位の計画であるということは、第1段落で書くべきではないか	
	12	【P23】 4. まちづくりの主要課題	全体	「福祉」に関する記述が読み取れない	P23について、各都市像との関係から全般的に表現を見直しました。
②基本構想	13	【P27】 1. 人口	全体	人口について、住宅都市をめざすような書きぶりとなっているが、産業集積を進めるという視点は考えていないのか	「多様な交流による都市の活性化」という表現にその意を含んでいます。
	14	【P30】 ルートV	1行目	「地震や風水害」とあるが、同じ表現が31ページのルートVIの1行目にもあるので精査が必要ではないか	ルートV、ルートVIの表現について見直しました。